

美濃加茂

中部脳リハビリテーション病院

美濃加茂市の社会医療法人厚生会「中部脳リハビリテーション病院」は1月から、アルツハイマー型認知症の新薬「ドナネマブ」（商品名ケサンラ）の投与を県内で初めて始めた。別の認知症薬「レカネマブ」も昨年3月から治療に取り入れており、医師と相談して薬剤を選択できる。

ドナネマブ、レカネマブは脳の異常なタンパク質の一種アミロイドβ（ベータ）を除去する働きをし、アルツハイマー病の進行を抑える。1月から始めたドナネマブによる治療では、軽度アルツハイマー型認知症と診断された県内の70代女性に点滴で投与した。

先に始めたレカネマブ投与では、1月までに愛知県の5人を含む32人が治療を受けた。症状進行は抑制され、悪化が認められた症例はないという。（三田村泰和）

認知症新薬「ドナネマブ」県内で初投与